

特定非営利活動法人日本栄養改善学会NPO第16期1月度理事会議事録

- I. 日 時：2019年1月14日（月）13:15～16:35
- II. 場 所：東京都千代田区 東京国際フォーラムG404会議室
- III. 出席者数：理事総数19名 出席理事数19名
- IV. 出席理事氏名：武見ゆかり（理事長・議長）、南久則（副理事長）、赤松利恵、上西一弘、菊地和美、木村典代、小切間美保、酒井徹、佐藤伸、下浦佳之、鈴木公、塚原丘美、名和田清子、村山伸子（第65回学術総会会長）、由田克士、山本浩範、川久保清（委任出席）、川島由起子（委任出席）、瀧本秀美（委任出席）

出席監事氏名：林静子

その他の出席者：竹内弘幸（第66回学術総会会長）、山部秀子（第67回学術総会会長）

V. 議事録署名人の選任に関する事項

議長より本日の議事をまとめるに当たり、議事録署名人2名を選任することを諮り、佐藤伸理事及び下浦佳之理事を選任することを全員異議なく承認した。

VI. 審議事項 ※（ ）は提案説明者

【I. 庶務関連事項】

1. 会員の動向（上西庶務担当理事）
 - （1）平成30年度支部会別・都道府県別会員数
 - （2）会員の休会
2. 理事候補者選挙管理委員会報告（事務局）
3. 認定NPO法人の申請準備（南副理事長）
4. 今後の会議・活動予定（上西庶務担当理事）

【II. 財務関連事項】

1. NPO第16期経費執行状況（塚原財務担当理事）

【III. 編集関連事項】

1. 栄養学雑誌編集委員会報告（由田編集担当理事）

【IV. 学術関連事項】

1. NPO第16期事業執行状況（赤松学術担当理事）
2. 第65回学術総会開催報告（村山第65回学術総会会長）
3. 第66回学術総会準備状況（竹内第66回学術総会会長）
4. 第67回学術総会準備状況（山部第67回学術総会会長）
5. 第68回学術総会について（武見理事長）
6. 2019年度学会賞・奨励賞の選考（赤松学術担当理事）
7. 「健康な食事・食環境」推進事業（赤松学術担当理事）
8. 食環境整備推進委員会報告（赤松学術担当理事）
9. 食品データベースに関する連絡・検討会（仮称）活動報告（由田理事）
10. 管理栄養士の教育のあり方委員会について（武見理事長）
11. 日本栄養学学術連合報告（武見理事長）
12. 生活科学系コンソーシアムへの参加の継続について（武見理事長）
13. 関連学協会等との連携（回覧資料）
 - （1）日本小児医療保健協議会栄養委員会「第13回子どもの食育を考えるフォーラム」後援

- (2) 公益社団法人米穀安定供給確保支援機構「平成30年度食育健康サミット」後援
- (3) 日本DOHaD学会、DOHaD疫学セミナー「出生コホート研究連携ワークショップ」後援
- (4) 公益社団法人日本食品衛生学会「第21回特別シンポジウム」協賛
- (5) 公益社団法人日本栄養・食糧学会関東支部「第21回健康栄養シンポジウム」後援
- (6) 日本老年医学会国際学会誘致（LAGG2023、LAGG2029）の賛同
- (7) 公益社団法人日本栄養士会「栄養の日・栄養週間2018」後援御礼
- (8) 乳の学術連合「2019年度乳の学術連合学術研究公募」周知協力

【V. 広報関連事項】

- 1. ホームページ事業（酒井広報担当理事）
- 2. JSNDメールニュース事業（酒井広報担当理事）

【VI. 国際関連事項】

- 1. 国際活動推進委員会報告（村山国際担当理事）

【VII. 厚生労働委託事業】

- 1. 管理栄養士専門分野別人材育成事業 教育養成領域での人材育成（武見理事長）

【VIII. 支部会報告】

- 1. 支部会活動報告
 - (1) 北海道支部会（菊地理事）
 - (2) 東北支部会（佐藤理事）
 - (3) 関東・甲信越支部会（木村理事・副支部長）
 - (4) 北陸支部会（山本理事）
 - (5) 東海支部会（塚原理事・支部長）
 - (6) 近畿支部会（由田理事・支部長）
 - (7) 中国支部会（名和田理事・支部長）
 - (8) 四国支部会（酒井理事・支部長）
 - (9) 九州・沖縄支部会（南副理事長）

【IX. 回覧資料による各種報告】

- 1. 学会誌転載許諾
 - (1) 一般財団法人放送大学教育振興会

VII. 議事の経過の概要及び議決の結果

【I. 庶務関連事項】

- 1. 会員の動向

(1) 平成30年度支部会別・都道府県別会員数・・・①今期の支部会別会員数（都道府県別付き）、②NP0第2期（16年度）から今期までの新規・継続別正会員数、③NP0第12期（26年度）から今期までの入会数および退会数、④NP0第8期（22年度）から今期までの支部会別新規・継続別正会員数、⑤NP0第12期（26年度）から今期までの支部会別正会員数（継続率付き）が配付され、平成30年度の会費改定が会員の減少傾向に顕著な影響を与えていることが報告された。

本年9月に開催する第66回学術総会から、連名者の会員資格が不問となることに伴い、積極的な学術総会の発表は期待ができるが、会員獲得はさらに厳しい状況となることが想定される。本学会の会員増（会員の定着）対策について以下の意見が出され、庶務と財務を担当する理事で、具体策を検討することとした。

【会員増（会員の定着）対策について】

- 本学会の目的・活動に合う適正会員数の検討

- 管理栄養士・栄養士養成施設に所属する教員へのアピール（管理栄養士・栄養士養成のための栄養学モデル・コア・カリキュラムの検討など）
- 会員が参加する事業（学術総会など）のアピール
- 会費納入方法の検討（コンビニ決済など）

（2）会員の休会・・・2名の正会員から休会届の提出があったことが報告され、これを承認した（会員に関する細則第4条）。なお休会会員の氏名は個人情報保護の立場から非公開とする。

2. 理事候補者選挙管理委員会報告・・・1月8日に第1回委員会を開催し、支部会別選出理事候補者定数を決定したことが、配付資料により報告された。
3. 認定NPO法人の申請準備・・・申請スケジュールについて配付資料より報告があり、これを了承した。
4. 今後の会議・活動予定・・・2018年12月以降の会議・活動予定が配布された。主な予定は次のとおりである。未定の会議については事務局から日程調整の連絡を行うことを了承した。

〔総会・評議員会〕9月5日

〔理事会〕5月（未定）、8月17日

〔監事会〕8月17日

〔役付理事打合会〕4月（未定）、7月（未定）

【Ⅱ．財務関連事項】

1. NPO第16期経費執行状況・・・1月10日現在の経費執行状況（活動計算書、貸借対照表、事業別損益計算書、収支計算内訳書）が配付資料により報告され、これを了承した。

【Ⅲ．編集関連事項】

1. 栄養学雑誌編集委員会報告・・・12月31日現在の論文受付、審査、掲載の状況と2019年1月1日施行の投稿規定・執筆要領が配布資料により報告された。充実した学会誌刊行のため、理事各位に、投稿の働きかけと投稿規定・執筆要領に沿った投稿原稿の作成について、協力依頼があった。関連で、支部会で実施する実践栄養学研究セミナーとは別に、大学等研究機関に在籍する者で、論文の書き方を学びたい会員を対象としたセミナーの開催について提案があり、今後、検討することとした。

【Ⅳ．学術関連事項】

1. NPO第16期事業執行状況・・・1月10日現在の事業執行状況が配付資料により報告され、これを了承した。
2. 第65回学術総会開催報告・・・実施概要が配付資料により報告され、これを承認した。会計報告は、1月17日に本部税理士の指導を受けることが説明され、次回理事会で報告することを了承した。①同学術総会の2日目に行われた実践栄養学研究セミナーワークショップの概要が配布され、第66回学術総会でもワークショップを開催する、②第65回学術総会のアンケート結果を学会ホームページで公表した、ことが補足された。
3. 第66回学術総会準備状況・・・栄養学雑誌第77巻第1号に掲載する開催案内が配布され、準備状況が報告された。ランチョンセミナー協賛企業・団体の獲得に苦慮していることが補足された。
4. 第67回学術総会準備状況・・・2月を目途に実行委員の選定を行っている状況が報告され、これを了承した。
5. 第68回学術総会について・・・第22回IUNS-ICN（2021年9月14日～19日）と合同開催する第68回学術総会について、審議の結果、①学術総会会長候補者として当該時の理事長を2019年9月

開催の評議員会、通常総会に上程する、②担当支部会は学術総会の持ち回り順のとおり関東・甲信越支部会とする、ことを承認した。

第68回学術総会は通常の学術総会と異なり国際学会との合同開催となるため、第66回学術総会などの機を捉えて積極的に会員への周知を行うことを確認した。

6. 2019年度学会賞・奨励賞の選考…次の選考日程を承認した。過去5年間の選考状況が配布され、推薦件数が極めて少ない実態を確認した。実践活動分野の奨励賞候補者の推薦条件を改めたことに伴い、各支部会からの積極的な候補者の推薦を期待する旨、理事長から発言があった。

[選考日程]

- 2月12日 候補者推薦依頼文書送付（全評議員）
- 2月下旬 栄養学雑誌第77巻第1号発送（学会賞・奨励賞候補者推薦依頼）
- 3月11日 推薦締切
- 4～5月 学会賞等選考委員会・理事会（受賞者決定）

7. 「健康な食事・食環境」推進事業…第2回認証と商標登録の進捗状況、コンソーシアム新加入学会について、配付資料により報告があり、これを了承した。現在委託している運営事務局の契約が2019年7月31日に終了することに伴い、競争入札のスケジュールと予定価格を合意した。
8. 食環境整備推進委員会報告…10月18日に開催した第1回委員会について配付資料により報告があり、これを了承した。
9. 食品データベースに関する連絡・検討会（仮称）活動報告…8月19日、11月23日に開催した会議について配付資料により報告があり、これを了承した。
10. 管理栄養士の教育のあり方委員会について…委員会の活動概要について配付資料により報告があり、本委員会活動を継続することを確認した。
11. 日本栄養学学術連合報告…12月21日に開催した第2回全体会で、今期に引き続き次期（2019年4月1日から2021年3月31日）世話人に本学会が選出されたことが報告された。その他、同会議の内容が配付資料により報告され、これを了承した。
12. 生活科学系コンソーシアムへの参加の継続について…生活科学系コンソーシアムの活動概要が配付資料により報告され、審議の結果、2019年3月31日（2018年度）をもって同コンソーシアムから退会することを承認した。
13. 関連学協会等との連携…次の事業について対応したことが回覧資料により報告され、これを了承した。

- (1) 日本小児医療保健協議会栄養委員会「第13回子どもの食育を考えるフォーラム」後援
- (2) 公益社団法人米穀安定供給確保支援機構「平成30年度食育健康サミット」後援
- (3) 日本DOHaD学会、DOHaD疫学セミナー「出生コホート研究連携ワークショップ」後援
- (4) 公益社団法人日本食品衛生学会「第21回特別シンポジウム」協賛
- (5) 公益社団法人日本栄養・食糧学会関東支部「第21回健康栄養シンポジウム」後援
- (6) 日本老年医学会国際学会誘致（LAGG2023、LAGG2029）の賛同
- (7) 公益社団法人日本栄養士会「栄養の日・栄養週間2018」後援御礼
- (8) 乳の学術連合「2019年度乳の学術連合学術研究公募」周知協力

【V. 広報関連事項】

1. ホームページ事業…コンテンツの提案や会員のページの充実と活用について、理事各位・支部会から積極的な協力をいただきたい旨、発言があった。8月18日から1月10日までの更新

情報が配付資料により報告され、これを了承した。

2. JSNDメールニュース事業・・・定期ならびに臨時の配信頻度と内容が、配付資料により報告され、これを了承した。「役員からの一言」担当一覧について補足があり、これを確認した。

【VI. 国際関連事項】

1. 国際活動推進委員会報告・・・①栄養学雑誌第76巻6号にサプリメント「日本と海外の学校給食」日本語抄録を掲載、②栄養改善事業の国際展開プラットフォーム（NJPPP）事業、③IUNS-ICN2021、④ACN2019、⑤日韓シンポジウムについて、配付資料により報告があり、これを了承した。

[日韓シンポジウム開催予定]

2019年度：韓国、2020年度：韓国、2021年度：日本（IUNS-ICN2021）、2022年度：日本（ACD2022）

【VII. 厚生労働委託事業】

1. 管理栄養士専門分野別人材育成事業 教育養成領域での人材育成・・・管理栄養士・栄養士養成の栄養学教育モデル・コア・カリキュラム（案）が配布された。本提案についてパブリックコメントを募集するとともに、原案作成に直接携わっていない管理栄養士・栄養士養成の有識者や理事各位にレビューを依頼するなど、広く意見を求め、よりブラッシュアップした報告書の完成を目指すことが説明され、これを了承した。

【VIII. 支部会報告】

1. 支部会活動報告

- (1) 北海道支部会・・・第15回支部会学術総会は菊地和美藤女子大学教授を学術総会会長とし、12月8日に札幌コンベンションセンターで市民公開講座、自由集会とともに開催した。
- (2) 東北支部会・・・第5回支部会学術総会は笹田陽子盛岡大学教授を学術総会会長とし、5月19日に盛岡大学アクティブホールで開催する。
- (3) 関東・甲信越支部会・・・第6回支部会学術総会は木村典代高崎健康福祉大学教授を学術総会会長とし3月10日に高崎シティギャラリーで開催する。実践栄養学研究セミナーは荒井裕介千葉県立保健福祉大学准教授を担当幹事とし、10月から4回コースで開催中である。市民公開講座は酒井治子東京家政学院大学教授を担当幹事とし、10月21日に東京家政学院大学で開催した。
- (4) 北陸支部会・・・第14回支部会学術総会は石黒康子富山県栄養士会会長を学術総会会長とし、2月24日に富山県総合福祉会館で市民公開講座とともに開催する。
- (5) 東海支部会・・・第8回支部会学術総会は森圭子愛知学院大学教授を学術総会会長とし、2019年6月9日にウインクあいちで市民公開講座とともに開催する。第9回支部会学術総会は、今枝奈保美至学館大学教授を学術総会会長とし、2020年6月7日にウインクあいちで開催する。実践栄養学研究セミナー（中級編）は12月から2回コースで開催中である。
- (6) 近畿支部会・・・第17回支部会学術総会は桑島千栄京都光華女子大学准教授を学術総会会長とし、3月10日に京都光華女子大学で市民公開講座とともに開催する。実践栄養学研究セミナー（ステップ1）は、日本栄養・食糧学会近畿支部会共催事業とし、7月から3回コースで開催した。
- (7) 中国支部会・・・第15回支部会学術総会は引野義之松江赤十字病院栄養課長を学術総会会長とし、6月15日～16日に島根県立大学出雲キャンパスで開催する。実践栄養学研究セミナーの開催準備を行っており、所定の事業申請書を提出した。
- (8) 四国支部会・・・第6回支部会学術総会は宮本賢一徳島大学大学院教授を学術総会会長とし、

4月27日に徳島大学で市民公開講座とともに開催する。

(9) 九州・沖縄支部会・・・第6回支部会学術総会は叶内宏明鹿児島大学准教授を学術総会会長とし、3月23日～24日に鹿児島女子短期大学で市民公開講座とともに開催する。

【IX. 回覧資料による各種報告】

1. 学会誌転載許諾・・・回覧資料により報告があり、これを了承した。

(1) 一般財団法人放送大学教育振興会

以上